

# MONTANA

INNOVATIVE BY  
**NATURE**

## FDI 産業スポットライト フォトニクス&オプティクス

モンタナ州南西部は、全米でオプティクスやフォトニクス企業の一人当たりの集中度が最も高い地域です。モンタナ州に拠点を置く企業やモンタナ州立大学の研究者は、自律走行車や防衛用途のリモートセンシングからバイオ研究や医療用画像処理まで、幅広い用途で専門知識を有しています。

# フォトニクス&オプティクス

## ケーススタディ: ブリジャー・フォトニクス

「素晴らしいチームの一員として、美しい場所で、産業と社会の両方に意味があり影響を与える技術を創造することで、充実した日々を過ごしています。」

-ブリジャー・フォトニクスCEO、ピート・ルース氏



本国：ドイツ

所在地：ボーズマン

設立：2006年

ブリジャー・フォトニクス社は、石油・ガスおよび産業用計測機器業界に変革をもたらすLiDARソリューションを提供しています。2018年、ブリジャーはZeiss VenturesからのシリーズAマイノリティシェア投資を発表しました。コアな計測製品に加え、2019年にはブリジャーのGas Mapping LiDAR™ (GML) 技術をオイル&ガス業界向けサービスとして商業リリースしました。COVID-19以前、ブリジャーのGML収益は、リリース後の5回の四半期でいずれも2倍以上になっていました。ブリジャーのGMLは、メタンガス排出量削減のコストを削減すると同時に、天然ガスのバリューチェーン全体を通して、石油・ガス産業の安全性と業務効率を向上させています。GMLは、2019年にR&D 100賞を受賞し、その年の世界のトップイノベーションの一つとして認められた技術です。

## 多くの人が知るモンタナの魅力を発見

- 平均通勤時間が最も短い州のトップ5
- 起業活動が盛んな州として全米で上位にランクイン
- 全米で最も優れたビジネス税務環境のひとつ
- 高度に訓練された忠実な労働力が採用コストを低く抑える
- 常に住みやすい州ランキングで上位を維持



**Montana State University**

から発信される最先端のフォトニクスとオプティクスの研究

### 特徴一覧

- 40社** 以上のオプティクスやフォトニクス企業がボーズマン周辺にあります
- Highest Concentration** フォトニクスやオプティクス企業が米国内で最も集中しています
- 2022年** コヒーレント・レーザー・レーダー会議 (CLRC) がビッグスカイで開催されます
- 20,000** 平方フィートのオポチュニティゾーンに位置する、防衛技術研究開発のための高セキュリティ応用研究室スペース